

県外派遣報告書

審判員名	山岸 大輔	所属	U18
大会名	令和5年度 第53回関東中学校バスケットボール大会		
期間	2023年8月7～9日		
会場	日環アリーナ栃木		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
8月3日	審判会議、レクチャー	オンライン	
8月7日	男女1回戦	日環アリーナ栃木	
8月8日	男女2回戦、準々決勝	日環アリーナ栃木	
会議 講義 内容			
<p>栃木県バスケットボール協会専務理事の鈴木さまより最初にご挨拶をいただきました。 地元栃木県審判委員長の梶さん、関東協会審判長の平原さんからは、ともに「全国へとつながる大会。どうぞよろしく願います」とありました。 レクチャーでは、「S級になるために取り組んできたこと」と題して、指名のお三方よりレクチャーをいただきました。 茂泉さんからは、「経験を積む」、「知識を深める」、「やってみると振り返り」の観点から、「誰かが変えてくれるのではなく自分から変える」ことの大切さをお話いただきました。 東條さんは「できる限り都合をつけ、コートに立つ機会を増やす、できる限り見に行く」取り組みを行ってきたとのことでした。 古畑さんはご自分がなされたマインドセット(自分の将来像を具体的に書いてみたりまわりに発信してみたりする)を中心にお話されました。 大変勉強になったとともに、自分についても改めて見つめ直してみたいと感じました。</p>			
実技			
担当試合	期 日	8月7日(月)	男子 1回戦
	対戦カード	宮の原(栃木) VS 石神井西(東京)	CC
	相手審判	U1:野田裕介氏(千葉) U2:櫻井紀豊氏(茨城)	
ミーティング内容		主任 大山賢史氏(栃木)	
U15ではよくある、最後まで吹き続けなければならないゲームだった。鳴ったり鳴らなかつたりして、ゲームコントロールを難しくしてしまった。CCとしてクルーをもっとリードできれば良かった。			

担当試合	期 日	8月8日(火)	女子	2回戦
	対戦カード	龍ヶ崎(茨城) VS 実践学園(東京)	CC	
	相手審判	U1:塚田和稀氏(栃木) U2:金田直弥氏(栃木)		
ミーティング内容		主任 渡邊 諭氏(栃木)		
<p>大事な場面でのゲームコントロールは良かった。第4Qに、クルーの目の前で起きたことに無理に行ってしまったが、余裕を持って見守ることも大切。ベンチから何かいわれても、それも対応できるように。終盤だったから良いが、序盤でそれをやってしまうとクルーが委縮してしまう。どうクルーを引っ張っていけばよいか、大変勉強になった。</p>				
担当試合	期 日	8月8日(火)	男子	準々決勝
	対戦カード	一条(栃木) VS 実践学園(東京)	U1	
	相手審判	CC:林原 潤氏(千葉) U2:星川 聖氏(群馬)		
ミーティング内容		主任 武藤 陽子氏(茨城)		
<p>もっと整理をしても良かった。ヘルプがあり鳴るべきものが鳴ってはいしたが、プライマリからは判定できなかったか。ゲームコントロールが必要な場面で出ていけたことは良かった。</p>				
全体の感想				
<p>昨年に引き続いて関東中学校に派遣をしていただきました。 U15特有の難しさを感じた3試合となりました。こちらが吹いても吹いてもなかなかファウルがやまず、吹き続けることの大切さを改めて感じました。また、カテゴリーが変わるごとにしっかりと対応できる引き出しを今後も増やしていければよいと感じました。 埼玉県バスケットボール協会の皆さまには派遣に指名していただき、改めて御礼申し上げます。また大会期間中は栃木県バスケットボール協会の皆さまに大変お世話になりました。この場をお借りして、御礼申し上げます。</p>				

※本報告書の体裁は報告者自身にて自由に変更いただき問題ありません。分かりやすいよう図や写真を入れることも可能です。